

堺区チャレンジ(Challenge) プラン 2021-2025 ~区民と共に新たなステージへ~ 概要版

策定にあたっての基本的な考え方

◆ 「3つの視点」でプランを策定

- ① 堀区まちづくりビジョン策定後の10年間の変化を踏まえます。
- ② 堀区区民評議会からの答申を反映させます。
「地域愛の醸成」「地域力の強化」「区民満足度の向上」
- ③ 近年の社会潮流を横断的視点として設定します。
 - 新型コロナウイルス感染症のまん延
 - SDGs達成に向けた取組の推進
 - ICTの飛躍的進展と生活普及率の向上



◆ 10年後(2030年)の将来像を見据え計画期間を5年とし、施策ごとにKPI(重要業績評価指標)を設定

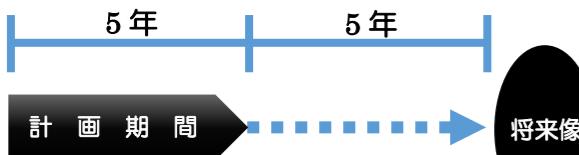
「基本方針・施策」ごとにKPIを設定し、3年目に施策の達成度を測って中間見直しを行います。

「施策・主な取組」を推進するための具体的な事業は、毎年作成する区の組織運営方針でお示します。

◆ 区民、事業所等と行政が共にめざす目標・行動指針として策定

堺区の将来像の実現には、行政だけでなく区民や事業所等が相互に協力し、公益につながる目標への理解を共有して、それぞれの社会経済活動を遂行していくことが求められます。その公益的目標と行動指針となるものが本プランです。

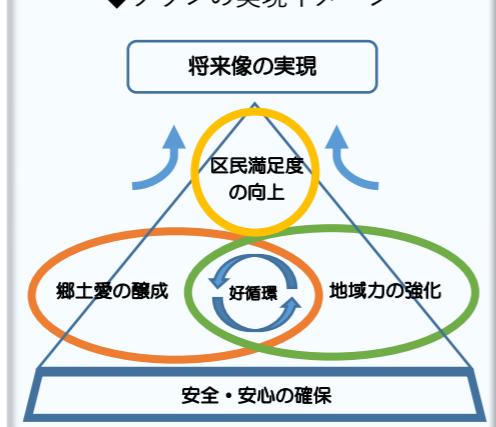
◆ 10年の将来像を設定した上で、5年間の計画として取り組みます



※将来像を5年後ではなく10年後とした理由

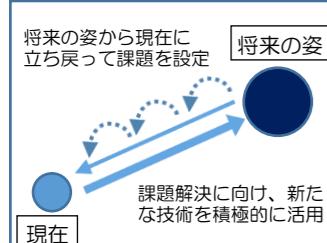
- ①「現状」と「あるべき姿」の間隔が近い(5年程度)と将来像が矮小化し、より多くの区民からの共感が得られない。
- ②めざす将来像が近いことで取組が即効性の高いものに偏り、中長期的な投資が行えない。

◆ プランの実現イメージ

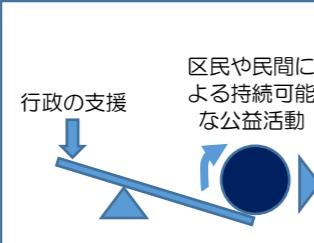


プランの推進にあたって

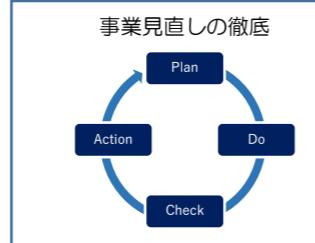
(1)バックキャスティング型アプローチでの課題解決



(2)区民や民間の持続可能な公益活動を積極的に支援



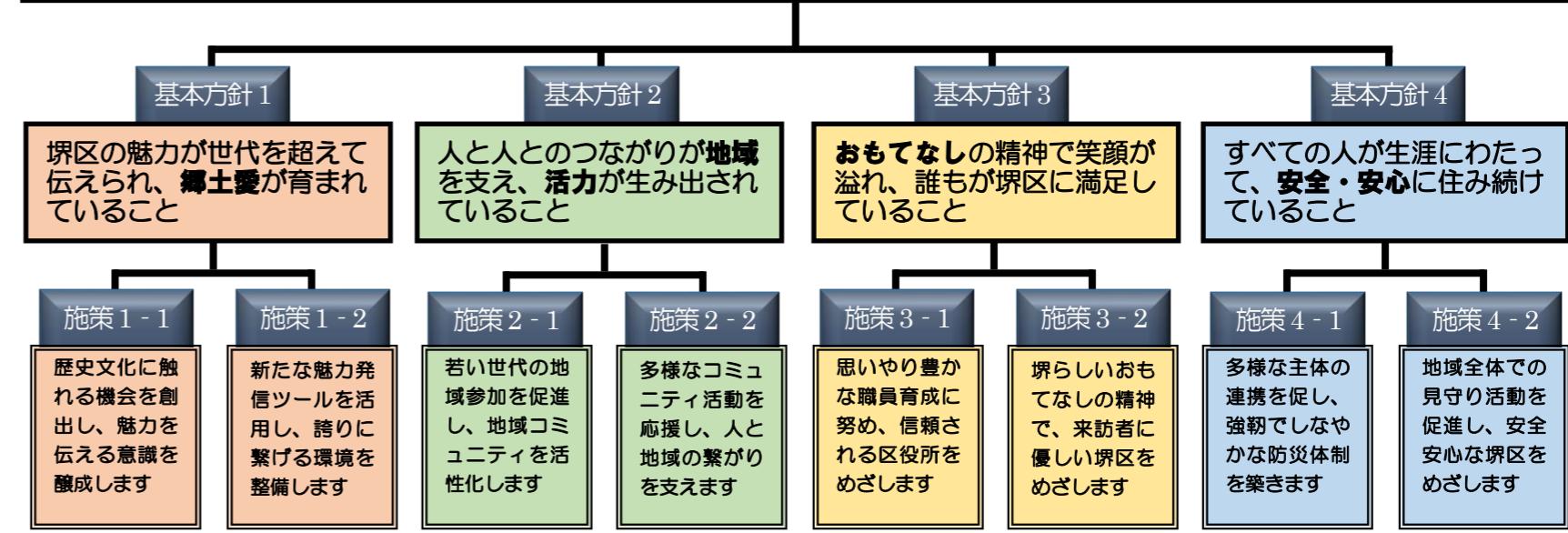
(3)マネジメントサイクルによる事業見直しの徹底



プランの体系図

将来像 (2030年)

恵まれた歴史と文化を誇りに、地域の力で居住の魅力と活力を生み出す堺区



方針・施策ごとの主な取組

◆郷土愛 (基本方針1)

- 施策1-1**
- 歴史文化に触れる機会の提供
 - 世界遺産登録を契機とした郷土愛の醸成
 - 堺が誇る自転車を広く発信・定着
- 施策1-2**
- SNSなどを活用した魅力発信
 - 区民が主役になる情報発信の充実

◆地域活力 (基本方針2)

- 施策2-1**
- withコロナを踏まえた地域コミュニティの活性化
 - 若い世代の地域活動への参加促進
 - 大学生・高校生と連携した地域活動促進
- 施策2-2**
- 公益効果に応じたコミュニティ活動の促進・支援
 - 区民が主役になる情報発信の充実[再掲]

◆おもてなし (基本方針3)

- 施策3-1**
- 思いやり豊かな窓口職員の育成
 - 利便性の高い窓口サービスの提供
- 施策3-2**
- 外国人を始めとした来訪者へのおもてなしサポート
 - 歴史文化に触れる機会の提供[再掲]

◆安全・安心 (基本方針4)

- 施策4-1**
- 堺区の実情やwithコロナを踏まえた防災体制の再構築
 - 持続可能な地域防災体制に向けた支援
 - 若い世代の地域活動への参加促進[再掲]
- 施策4-2**
- 子どもや高齢者の見守り活動の充実
 - 地域・警察等と連携した防犯活動の充実

KPI(重要業績評価指標)

◆郷土愛

インスタグラムのフォロワー数(堺区調べ)	堺に魅力や愛着を感じる(市民意識調査)
現 R2 512件 目 R7 3,000件	現 R1 66.6% 目 現状値向上

歴史文化資源を身近に感じる良さ(市民意識調査)

- 現 R1 63.5%
目 現状値向上

◆地域活力

自治会加入率【モルタルエリア選定】(堺区調べ)	地域で様々な活動が活発(市民意識調査)
現 一 目 R7 5%上昇 ※堺区平均 60.2%	現 R1 51.0% 目 現状値向上

近所づきあいの良さ(市民意識調査)

- 現 R1 42.0%
目 現状値向上

◆おもてなし

窓口対応について(窓口アカート調査)	海外に紹介したい魅力がある(市民意識調査)
現 R1 90.9% 目 R7 95.0%	現 R1 42.9% 目 現状値向上

生涯学習活動に参加している(市民意識調査)

- 現 R1 25.1%
目 現状値向上

◆安全・安心

防災訓練の参加人数(堺区調べ)	治安に関する不安はない(市民意識調査)
現 H30 3,278人 目 R7 4,000人	現 R1 48.9% 目 現状値向上

災害に強く安全安心に暮らせる(市民意識調査)

- 現 R1 44.7%
目 現状値向上